

国際ロータリー  
第2660地区  
ガバナー

新谷 秀一



暑中お見舞い申し上げます。

8月はR Iが定める会員増強および拡大月間です。国際協議会においてもウィルフリッドJ. ウィルキンソンR I会長は講演の中で会員増強について「どんなに多くの業績を数え挙げてみたところで、新しい会員を増やし、既存会員を維持し続けることができなければ、ロータリーは生き残れません。私たちは、迎え入れた新会員を責任を持って支え、やがては自らが新会員を入会させることができるまでに、ロータリーの中で成長していけるよう見守っていく必要があります。」と強調されました。従って、本年度も会員増強は会長賞の必須要件となりました。さて、当2660地区の会員数の状況を見ますと、2006～07年度の4月度で年度スタート時点4096人の会員数が4183人で期間中の増加は87人です。その内訳は新入会員260人に対して退会者173人です。新入会員260人はロータリーをとりまく厳しい環境の中では、会員皆様方のご努力の賜物

であると思います。反面、退会者173人が減少できないものかと強く感じます(クラブによっては転勤者が多く、退会・入会の両建になっている場合もあるかもしれません)。ロータリーの友平成16年8月号に『新会員募集の一方で』というレポートに、課題は退会防止。大切なのは、新会員へ教育と有意義な奉仕活動への参加、そして、一人ひとりの心配りというのがあります。今一度、この月間の機会にみなさんのクラブでも議論していただくことも重要ではないかと思えます。

また、ロータリーが、あらゆる有益な職業のその代表をもって構成され、職業倫理の向上を図る運動であることから、職業分類を見直し、新しいビジネスも取り入れ、社会に適合した新会員の入会を推進することも重要であると思います。そして常にクラブをいかに魅力あるものにしていただくかが、会員増強に資することだと思えます。